

競技上の注意及び大会規定等

2025/03/09, 15

■ 競技規則他

・本大会は、世界バドミントン連盟（BWF）の現行競技規則（Law of Badminton）および大会運営規定（General Competition Regulation）に基づいて実施されます。

- ・全種目、21点・2ゲーム先取、
- ・各ゲーム終了後、1分以内のインターバルを認め、ファイナルゲーム前には2分以内のインターバルを設けます。

■ 審判に関して

[共通]

・線審を担当する際は、主審とアイコンタクトをとるようにしてください。アウトのジャッジは「アウト」とコールしてください。

[2025/03/09]

- ・主審は公式審判員が担当します。
- ・第1試合（9:30 予定）の線審は、タイムスケジュール 2 段目（10:00 予定）の選手に依頼します。なお、棄権などが発生した場合は変更する場合がありますので、コール時に注意してください。
- ・敗者は同じコートの次の試合の線審を担当します。

[2025/03/15]

- ・1 試合目の主審および線審は、タイムスケジュール 10:00 の選手に依頼します。
- ・主審の立ち位置は、本部席に直面する側（本部に背を向けない側）で行ってください。
- ・選手が揃ったら速やかに試合を開始し、選手が揃わない場合は本部席に速やかに報告してください。
- ・コート内で問題が発生した場合（怪我や病気等による中断など）、手を上げて本部役員を呼んでください。
- ・スコアシートには審判名、試合開始・終了時刻、試合時間、シャトル数など、必要事項を記入してください（[サンプル](#)参照）。
- ・試合終了後、主審は本部席にスコアシートを提出してください。
- ・同じコートの次の試合では、敗者が主審および線審（得点板担当）、勝者が線審を担当します。不足している場合は各チームで補ってください。それでも足りない場合は、本部席までお越しいただき、不足人数をお伝えください。
- ・主審（敗者）は、次の試合のスコアシートを本部席で受け取ってください。

■ その他注意事項

・MD4 と XD1 は総当たり戦を行い、それ以外の種目はグループリーグを実施します。グループリーグの1位と2位の選手がトーナメントに進み、3位決定戦は行いません。

予選の勝ち上がり基準は、以下の通りです：① 勝率、② 勝率が同じ場合は、直接対決での勝者、③ ゲーム率、④ ポイント率

- ・予選で棄権した場合、その選手は棄権前の戦績に関わらずリーグ最下位となります。
- ・3月9日はタイムスケジュールの11:00まで、3月15日は10:30までコート固定でコールします。それ以降は空きコートから順にコールしますので、選手は速やかにコートに入るようにしてください。
- ・開会式前には練習時間は設けていませんが、試合前に2分間の練習時間を提供します。
- ・チェンジエンド時には、荷物をすべて持って移動してください。
- ・試合中にコートを離れることは認めません。ドリンクやスペアのラケットなど、必ず用意してからコートに入りましょう。
- ・ラケットやシャトルの交換時に試打は認めません。
- ・試合のコール後、3分経過してもコートインが確認できない場合は、競技委員長の判断で棄権扱いとします。（ロビーには放送が入らないため、注意が必要です。）
- ・怪我などで試合を中断する必要がある場合は、主審に申し出てください。
- ・応援・観戦は2階観覧席からのみ可能です。コーチ席にはチーム関係者が着席し、コーチングを行うことができます。
- ・各種目の試合終了後、表彰式を実施します。MD4 の場合は優勝者・準優勝者、その他の種目は優勝者・準優勝者・3位の方が対象です。表彰式のアナウンスがありましたら、本部席までお越しください。